

コンテナターミナルと連絡橋が九州の養殖漁業と林業を支える



伊万里港(佐賀県)

● before >>> ● after

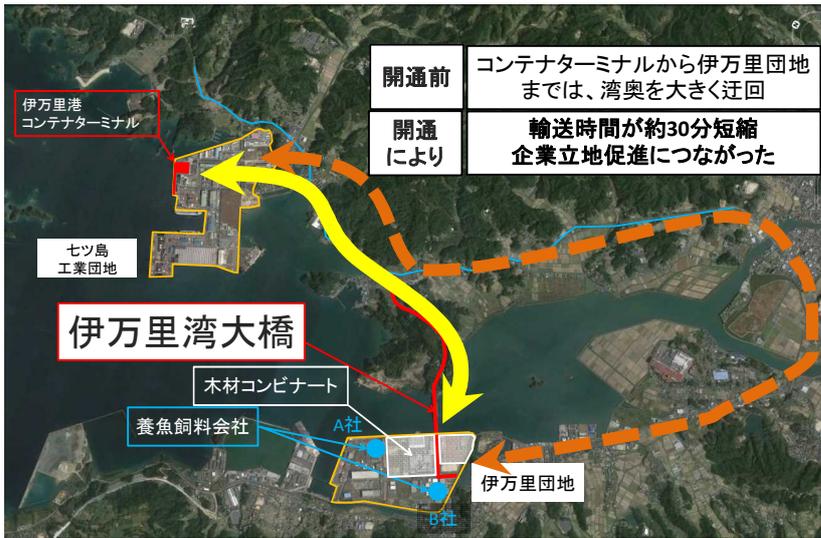
国際コンテナターミナルの整備により、国際コンテナ航路が開設

平成15年に伊万里湾大橋が完成。同年、対岸に養魚飼料会社A社が立地

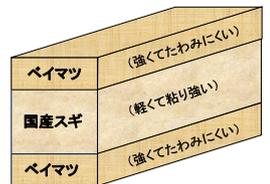
平成16年に養魚飼料の原料の魚粉の輸入量が日本一になるなど、伊万里港は養魚飼料の原料の日本最大級の輸入拠点に

さらに平成20年に養魚飼料会社B社が立地するなど、伊万里港が九州一円の養殖漁業を支えている

また、異樹種集成材を製造する大手製材メーカーの拠点工場を中心に木材コンビナートを形成、九州の林業を支えている



工業用地分譲率の推移



異樹種集成材のイメージ

● 企業立地動向(工業用地分譲率)

伊万里団地	41%	100%	進出企業17社
七ツ島工業団地	57%	97%	進出企業16社
		(平成15年)	(平成26年)

雇用の増加

養魚飼料会社B社:約50人
大手製材メーカー:約170人など

ストック効果